

Murakami



TOPICS

- ② フォト特集 市長とのふれあいトーク2018
- ④ 手続きをお忘れなく
- ⑥ むらかみの話題
- ⑧ 村上・荒川・朝日・山北地域のごみの出し方が変わります
お知らせ版

市長とのふれあいトーク2018

—若い世代と和気あいあいと—



若者との意見交換

昨年度から始まった次世代を担う若者との「市長とのふれあいトーク」。

今年度は市内4校の高校生のほかに、新潟リハビリテーション大学と新潟看護医療専門学校村上校の学生を対象にして、昨年7月から今年の1月まで開催しました。

これは、若い人たちに地域の課題やまちづくりなどに関心をもってもらい、若い人たちの意見を伺い、市政運営に生かすことを目的に行ったものです。

市長が「やさしさと輝きに満ちた笑顔のまち村上を目指して」と題して、市の概要や人口減少への取り組みなどを説明。その後意見交換を行いました。始めは緊張していた生徒・学生も、気さくに話す市長に次第に緊張もほぐれ、和気あいあいとした雰囲気の中で、積極的に手を上げ、質問や意見を述べていました。

なお、意見交換の詳しい内容などは、市ホームページをご覧ください。

●問い合わせ

政策推進課企画政策室

☎ 53・2111 (内線5112)

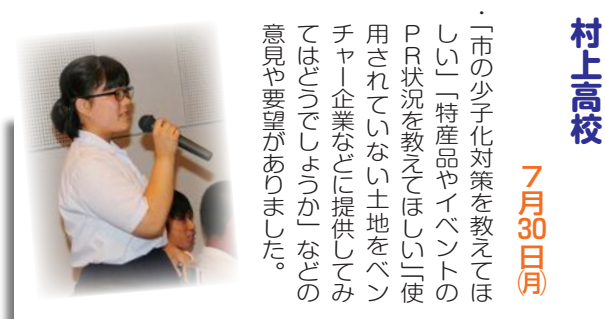


対象:2年生 会場:同校多目的ホール

「村上の町並みがすてき」「病児保育の対象年齢を引き上げてほしい」「街灯を増やしてほしい」などの意見や要望がありました。

7月20日(金)

新潟看護医療
専門学校村上校



村上高校

7月30日(月)

「市の少子化対策を教えてほしい」「特産品やイベントのPR状況を教えてほしい」「使用されていない土地をベンチャー企業などに提供してみてはどうか」「しょうか」などの意見や要望がありました。



対象:2年生 会場:教育情報センター



対象:3年生 会場:同大学大講義堂



新潟リハビリ
テーション大学

10月2日(火)

「伝統的な文化が多く、人も温かい地域だと感じました」「スケートパークの活用予定を教えてほしい」「土木や商業関係の資格が取得できる高校があればいいのではないのでしょうか」などの意見や要望がありました。



村上桜ヶ丘高校

10月9日(火)

「子育て世代のために公園や遊具を増やしてほしい」「学校にタブレットや電子黒板を導入してほしい」「市長の休日の過ごし方は」などの意見や要望がありました。



対象:2年生 会場:教育情報センター

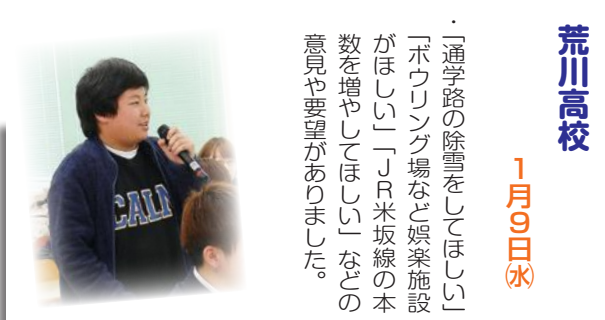


対象:5年生 会場:同校アセンブリールーム

「市内の施設に学生用の学習スペースを増やしてほしい」「高齢者対策の予算規模が大きいが他の施策への影響は大丈夫でしょうか」「合併した地区の連携は取れていますか」などの意見や要望がありました。

11月8日(木)

村上中等教育学校



荒川高校

1月9日(水)

「通学路の除雪をしてほしい」「ボウリング場など娯楽施設がほしい」「JR米坂線の本数を増やしてほしい」などの意見や要望がありました。



対象:1年生 会場:同校社会科教室

手続きを

お忘れなく

3月は、進学や就職、転勤などで引っ越しが多くなる季節です。住所を変更する場合は、さまざまな手続きが必要になりますので、お近くの窓口で忘れずに手続きをしてください。なお、月末になると窓口が大変混みます。早めの手続きをお願いします。



国民年金

- 国民年金の手続き(申請)が必要な場合
 - ・60歳前に会社を辞めたとき
 - ・20歳になったとき
(厚生年金に加入していない人)
 - ・配偶者の扶養からはずれたとき
(収入の増加や離婚、配偶者の退職など)
 - ・海外に住所を異動する人が引き続き、国民年金に加入を希望するとき
 - ・海外から国内に住所を異動したとき
 - ・60歳以上で任意加入を希望するとき
 - ・厚生年金に加入したとき
- ※手続き(申請)が遅れると年金の受給に影響する場合があります
- ※経済的な理由から保険料を納めることが困難な場合は、申請により保険料が免除される制度がありますので、ご相談ください
- ※学生は申請により在学中の保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」がありますので、お問い合わせください



●問い合わせ
市民課市民年金室 ☎53-2111(内線2222)または各支所地域振興課市民生活室

住所異動

学生や単身赴任している人でも、1年以上家族と違う場所で生活する場合は、実際に居住する住所地に住民登録する必要があります。住所を異動しても成人式などは地元で参加できますが、異動手続きをしないと、適切な住民サービスが受けられなくなったり、異動手続きの指導を受けたりすることがあります。

住所や世帯主が変わったとき(下表参照)は、市民課または各支所地域振興課市民生活室、各連絡所の窓口で手続きしてください。(連絡所では一部手続きができない場合がありますので、事前にご確認ください)

	必要な届け出	届出期間	届け出に必要なもの
市外から引っ越ししてきたとき	転入届	住み始めてから14日以内	①届出人の印鑑 ②国民健康保険や後期高齢者医療保険、介護保険などの保険証や医療費助成受給者証など
市内で引っ越しをしたとき	転居届	(引っ越し後)	
市外へ引っ越しをするとき	転出届	転出前	③国民年金手帳 ④転出証明書(転入時) ⑤届出人の本人確認書類(運転免許証など) ⑥マイナンバーカードまたは通知カード
世帯の代表者が変わる時	世帯変更届	変わってから14日以内	

軽自動車・バイク

軽自動車税は、4月1日現在の所有者または使用者に課税されます。廃棄および譲渡した場合は、3月中に廃車または所有者(名義)変更の手続きをお願いします。

また、引っ越しなどにより転出される場合も、手続きが必要になります。

■車種による届け出先

車種	届け出先
・原動機付自転車およびミニカー ・小型特殊自動車 ※村上市または旧町村ナンバーのついた車両	税務課 各支所地域振興課
・軽自動車 ・125cc超250cc以下の二輪車	軽自動車検査協会 新潟県主管事務所
・250cc超の二輪車 ・普通自動車	北陸信越運輸局 新潟運輸支局

※市役所で手続きの際は、印鑑を持参してください

※市役所以外での手続きは、各届け出先に確認してください

●問い合わせ

税務課収納対策室 ☎53-3361
または各支所地域振興課市民生活室

水道・下水道

水道・下水道は、使用を始めたい日、または使用を中止したい日の5日前までに、次のことを連絡してください。

■転入してくるとき

①住所 ②氏名 ③使用を始める日 ④日中連絡がとれる電話番号 ⑤料金の支払い方法(便利な口座振替をお勧めします)

■転居・転出するとき

①お客さま番号 ②住所 ③氏名 ④使用を中止する日 ⑤連絡先(引っ越し先の住所) ⑥日中連絡がとれる電話番号

■その他

○水道・下水道の閉栓時に、料金の精算が必要になります。精算方法は、閉栓の連絡時に確認します。

○メーターが屋内にある場合は、閉開栓の時に立ち会いが必要となります。

●問い合わせ

水道局管理業務室 ☎66-6190
または村上水道事務所、各支所産業建設課建設管理室

国民健康保険

就職や退職などで健康保険の切り替えが必要な人は、忘れずに手続きをしてください。

■脱退の手続きが必要な場合

- ・職場の健康保険に入ったとき
- ・職場の健康保険の扶養になったとき

【手続きに必要なもの】

印鑑、国民健康保険被保険者証、職場の健康保険証(未交付のときは加入したことを証明するもの)、マイナンバーカードまたは通知カードと本人確認書類
※脱退の手続きが遅れると、国民健康保険税を納め過ぎてしまう場合があります。また、他の保険に加入している人が、国保の保険証を使って診察を受けると、国保で負担した医療費を本人から返還していただく場合があります

■加入の手続きが必要な場合

- ・職場の健康保険をやめたとき
- ・職場の健康保険の扶養からはずれたとき

【手続きに必要なもの】

印鑑、職場の健康保険をやめた証明書(被扶養者を抹消された証明書)、マイナンバーカードまたは通知カードと本人確認書類

※加入の手続きが遅れると、国保税をさかのぼって納めていただく場合や、医療費を全額自己負担していただく場合があります

■学生が転出する場合

村上市国民健康保険に加入している人が、修学のために転出をする場合、引き続き村上市国民健康保険に加入をすることになります。この制度のことを「マル学」といい、適用を受けるには届け出が必要になります。また、すでに適用を受けている人も、更新の手続きが必要になりますので、忘れずに手続きしてください

■その他の手続きが必要な場合

- ・市内で住所が変わったとき
- ・世帯主や氏名が変わったとき
- ・保険証を無くしたときや破損したとき

【手続きに必要なもの】

印鑑、保険証、マイナンバーカードまたは通知カードと本人確認書類

●問い合わせ

保健医療課国保室 ☎53-2111(内線2411~2413)
または各支所地域振興課地域福祉室





1/23

子どもたちが発案！一日限定のつどい場

金屋集落開発センター

▶地元野菜の料理の振る舞い



地域のつどい場「おらだり」が一日限定でオープンしました。

これは金屋小学校児童が発案した『いつでも、だれでも利用できる地域の「つどい場」を作りたい』との思いを実現しようと、集落支援員とまちづくり協議会がバックアップし、地域の有志が加わって開催したものです。

午前10時に近隣区長によるテープカットを皮切りに「のんびりカフェ」「おらだり市」「ギャラリー」「あそび場／体力測定」「地元野菜の料理の振る舞い」などが行われ、来場した小学生からお年寄りまで約200人は、世代を超えたふれあいを楽しみました。

1/30

古民家で縄ない体験

有明集落



▶協力隊の太田嘉和隊員と協力して縄をなう児童たち



いりばた
囲炉裏端でのわら仕事はかつてどこでも見られた冬の光景でしたが、その文化も技も消えようとしています。そのような現状の中、神納小学校の4年生が有明集落の古民家で、稲わらによる縄ない体験を行いました。

児童たちは初めての縄ないに苦労しながらも、見事に作品（コースターなど）を完成させみんな大満足。また、囲炉裏を囲み、炭で焼いた焼き芋を食べるなど、かつての冬の新潟の暮らしを体験しました。

2/1

地域のつながりの輪を広げよう

神林地区公民館

▶「学び」について、参加者に語りかけるパネリスト



情報を共有し、人と人とのネットワークづくりを進めることで、地域課題の解決や地域の活性化を図ることを目的として「神林地区各種団体懇談会」が開催されました。

今回は、新たに参加したかみはやし農業協同組合、神林商工会青年部の2団体を含む計9団体、総勢56人が参加。

「学び、活かし、つながるために」をテーマにパネルディスカッションが行われ、参加者はパネリストの説明に聞き入っていました。

2/3~
2/8

村上初の北方領土パネル展

市民ふれあいセンター

▶忠副市長と三田市議会議長もオープニングセレモニーに参加



北方領土の返還実現に向けて、村上市で初めて北方領土パネル展が開催されました。

これは「北方領土返還要求運動新潟県民会議」が、2月7日の北方領土の日に合わせて、毎年上・中・下越地区を輪番して開催しているものです。

北方領土の歴史などを分かりやすく説明したパネルや写真を展示。

来場した女性は「北方領土は日本の領土であることをあらためて認識しました。北方領土問題の進展を願っています」と話してくれました。

2/3

雪山の名水を求めて 「鱒山清水」水汲みツアー 大毎集落



▶雪下5mほどに湧き出る名水を汲む



新潟県の名水に選定されている「^{かれいざん しみず}鱒山清水」を目指し、雪山をスノーモービルで疾走する水汲みツアーが行われました。

スノーモービル愛好家らが参加者を乗せて、雪深い鱒山の中腹を目指します。到着すると、大人の背丈の3倍ほどもある雪の下から湧き出る清水を、ペットボトルに汲む参加者たち。

加茂市から参加した男性は、「普段は絶対にできない経験ができました。晴れた日の冬の冬の大毎の景色も、すごく美しかったです」と話していました。

2/3

豆まきで鬼退治 耕雲寺（門前）

▶大量の豆をぶつけられ鬼もタジタジ



門前の耕雲寺で、節分の日に豆まきイベントが開かれ、訪れた多くの方々が無病息災や厄除けを祈りました。

はじめに、厄払いの祈禱を執り行い、参加者らの無病息災を祈願。続いて、市民有志らでつくる劇団「^{あした}農」が「耳なし芳一」のパロディー版「耳あり芳一」を上演し、かたずをのんで見ていた参加者は、出てきた赤や青、黄色の鬼に勢いよく豆をまいていました。

2/10

雪原を彩る雪だるま 大毎地内

▶親子で雪だるま作りを楽しむ



雪原に思い思いの雪だるまを作って楽しむイベント「スノーマンがやってきた！2019」が開催され、親子連れなどでにぎわいました。このイベントは山北地区の若者グループ「夢21・さんぽく塾」が企画したものです。

日が暮れると、およそ50体の雪だるまにローソクがともされ、やわらかな明かりが雪原を彩りました。このほかにも、リズムカルなヒット曲に合わせて踊るダンス大会やもちつき大会、雪上宝探しなども行われ、参加者は寒さを吹き飛ばす楽しい時間を過ごしていました。

2/3

恒例の雪まつり、歌姫の美声に酔いしれる ぶどうスキー場

◀朝日奈ゆうさんの歌謡ショー



▶市長とのじゃんけん大会

今年は晴天に恵まれたスノーフェスティバル。○×クイズ大会や雪上宝探し、景品争奪じゃんけん大会などのイベントが行われ、多くの来場者でにぎわいました。

檜原集落出身の演歌歌手 朝日奈ゆうさんの歌謡ショーでは、和やかなトークを交えながら9曲が披露され、観客から温かな声援が送られました。

今シーズンの営業は3月10日(日)までの予定です。

4月からごみの出し方が一部変更

村上・荒川・朝日・山北地域のごみの出し方が変わります

4月1日からごみの収集回数が市内全域で統一されます。(市報むらかみ 1月15日号掲載)
ごみの出し方についても4月1日から次のとおり一部変更があります。



○村上地域

区分	項目	現在	変更後(4月1日以降)
缶 びん 有害ごみ	ステーション	町内・集落で指定する専用のステーションで回収	通常のステーションで回収
	収集日	日曜日(3区分同じ日に収集) ※当番が立ち会い	平日(3区分別々の日に収集) ※当番の立ち会いが不要となります
	出し方	ステーションにある回収容器や袋に入れる。	透明または半透明の袋に入れ、ステーションにそのまま出す。(現在のプラスチック製容器包装やペットボトルと同じ出し方になります。)
	缶の分別	アルミ缶とスチール缶に分別をする。	アルミ缶とスチール缶の分別は不要となります。

○荒川地域、山北地域

区分	項目	現在	変更後(4月1日以降)
プラスチック製容器包装	出し方	ステーションにある回収ネットにプラスチック製容器包装を入れる。	透明または半透明の袋に入れ、ステーションにそのまま出す。
缶	出し方と分別	アルミ缶用のコンテナにアルミ缶を、スチール缶用のコンテナにスチール缶を分別して入れる。	備え付けのコンテナにアルミ缶とスチール缶を分別せず、一緒に入れる。

○朝日地域

区分	項目	現在	変更後(4月1日以降)
プラスチック製容器包装	出し方	ステーションにある回収ネットにプラスチック製容器包装を入れる。	透明または半透明の袋に入れ、ステーションにそのまま出す。

○神林地域は出し方に変更はありません

※ごみ収集カレンダーを確認して、間違いのないよう出してください

※アルミ缶とスチール缶は収集後に機械で分別します

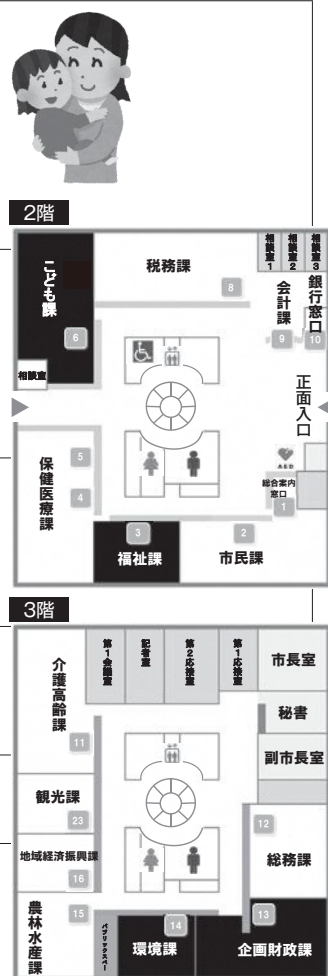
●問い合わせ 環境課生活環境室 ☎53-2111 (内線2310、2311)
各支所地域振興課市民生活室

4月から行政組織が一部変更になります

4月1日から子育て支援と、きめ細かな相談業務体制を強化するために「こども課」を新設するなど、行政組織の見直しや配置場所が次のとおり変更になります。

特に福祉部門においては、担当窓口も変更になりますのでご注意ください。

変更前	変更後	場所	主な業務内容
福祉課	こども課	2階	<ul style="list-style-type: none"> 子ども医療費助成事業に関すること。 児童手当、児童扶養手当に関すること。 保育園、学童保育所に関すること。 家庭児童相談室に関すること。 ことばとこころの相談室に関すること。
	福祉課	2階	<ul style="list-style-type: none"> 福祉総合相談窓口に関すること。 障がい者福祉に関すること。 生活保護に関すること。 民生委員児童委員に関すること。
財政課 政策推進課	企画財政課	3階	<ul style="list-style-type: none"> 財政、財産、入札および契約に関すること。 重要政策の企画および調整に関すること。 広報広聴および統計調査に関すること。
環境課（場所の変更）		3階	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全および公害対策、廃棄物の処理に関すること。
自治振興課（場所の変更）		5階	<ul style="list-style-type: none"> 市民協働の推進、公共交通に関すること。



※現在の政策推進課所管の情報政策業務は、総務課の所管になります

●問い合わせ 総務課人事管理室 ☎53-2111 (内線3120)

農業委員会事務局が神林支所へ移転します

4月1日から、農業委員会の窓口対応を充実させるため、市役所本庁3階の事務局が神林支所1階旧会計室に移転します。農地に関する相談業務は移転後の事務局にお越しください。なお、市役所本庁農林水産課内には、新たに農業委員会村上事務局を設置し、簡易な手続きや連絡などの業務を行います。

●農業委員会事務局（直通 ☎66-6120）



3月は自殺対策強化月間

みんなで支えよう産後のお母さん

産後のうつ病



産後は、出産によるホルモン分泌の急激な変化や育児中心の生活の変化などにより精神的に負担のかかる時期となります。妊産婦死亡の第1位は自殺となっており、原因のひとつとして、産後うつ病があります。

市では、産後うつ病を早期に発見するために、保健師や助産師の産婦訪問の際に、質問票を利用しながら産婦の気持ちに寄り添えるように努めています。平成29年度の結果を見ると、村上市では、産婦の約10人に1人の割合でうつ傾向がみられました。

◆産後うつ病

産後数か月以内に発症するうつ病で、2週間以上症状が続くもので、「ほとんど1日中、気分が沈む」「赤ちゃんに何

の感情もわいてこない」「母親としての資格がないと感じる」など、症状も深刻になるころの病気です。

不安定な状況からなかなか抜け出せないようなときは、専門医に相談が必要です。どんな病気でも、早期発見・早期治療が大切です。

◆産後のお母さんや周囲の人に心がけて欲しいこと

① 気持ちを抱え込まないようにしましょう

つらい・不安・困っている気持ちを打ち明けることにより、つらさや不安が和らぐことがあります。家族や周囲の人に打ち明けてみましょう。

② 身体を休ませましょう

母体が妊娠前の状態に戻るまでに、約6〜8週間かかるとされています。少しの時間でも横になるなど、休養をとりながら、赤ちゃんとの生活に少しずつ慣れていくようにしましょう。

【子育ての相談窓口】

相談窓口	電話番号	相談時間
村上市役所保健医療課健康支援室	53-2111	平日 午前8時30分～午後5時15分 (土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
荒川支所地域振興課地域福祉室	62-3104	
神林支所地域振興課地域福祉室	66-6113	
朝日支所地域振興課地域福祉室	72-6887	
山北支所地域振興課地域福祉室	77-3113	
各地区子育て支援センター		

【こころの相談窓口】

相談窓口	電話番号	相談時間
新潟県こころの相談ダイヤル	0570-783-025	毎日24時間
よりそいホットライン	0120-279-338	
下越地域いのちとこころの支援センター	0254-28-8880	平日 午前8時30分～午後5時15分 (土・日曜日、祝日、年末年始を除く)
村上保健所	53-8369	平日 午前9時～午後5時 (土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

③ みんなで役割分担しましょう



育児や家事を一人でこなすのではなく、家族で分担する工夫を一緒に考えてみましょう。子育てに関するサービスを利用する方法もあります。

産後うつ病は家族や周囲の支え、適切な受診などにより、乗り越え

ることができません。焦らず過ごすことが大切です。出産後は育児に一生懸命で自分とは後回しになりがちな時期です。自分の心の健康にも気を配るようにしましょう。

●問い合わせ 保健医療課健康支援室

☎ 53・2111 (内線2441～2443)

村上市にも消費者トラブル専門の相談員がいます

私たちにお任せください



相談してよかった

悪徳商法の手口は日々巧妙・複雑化し、次々と手口が開発されている現状です。当市にも、商品やサービスなど、消費生活全般に関する苦情や相談を事業者と消費者の中立の立場で処理にあたる「消費生活センター」があり、被害にあってしまったからの対応・助言や事業者とのあっせん処理などを行っています。

また、新たな被害を未然に防ぐため、被害や寄せられる情報のデータ収集も行っています。

消費生活センター Q&A

Q：どのような問題を相談できますか？

A→「これってあやしい？」から「実際に被害にあってしまった」という方まで対応しています。

例1) 自宅に聞いたことのない会社から手紙が届いた（電話が来た）が、これはどうしたらよいか？

例2) 家族（別に暮らす）が訪問販売で高額な商品を買ってしまったがどうしたらよいか？

例3) 家族（自分）が消費者金融からお金を借りているようだ。ちゃんと返済できるか不安です。

例4) 通信販売で購入した家電のコンセントから煙が出てきた！不良品ではないか？

Q：料金はかかりますか？

A→いっさいかかりません

Q：電話での相談はできますか？

A→できます

Q：どこまで対応・支援してくれますか？

A→被害や「これってあやしい？」と思ったことの相談・助言から、必要に応じて事業者とのあっせん処理まで行い、正しい対応方法をお伝えします。

Q：相談することで被害防止に役立つのですか？

A→センターでは「PIO-NET」という全国の相談事例を収集するネットワークシステムを利用しています。相談された情報は、個人情報に配慮して掲載し、全国の消費生活センターで閲覧できます。あなたの相談が、誰かの被害を防ぐかもしれません。



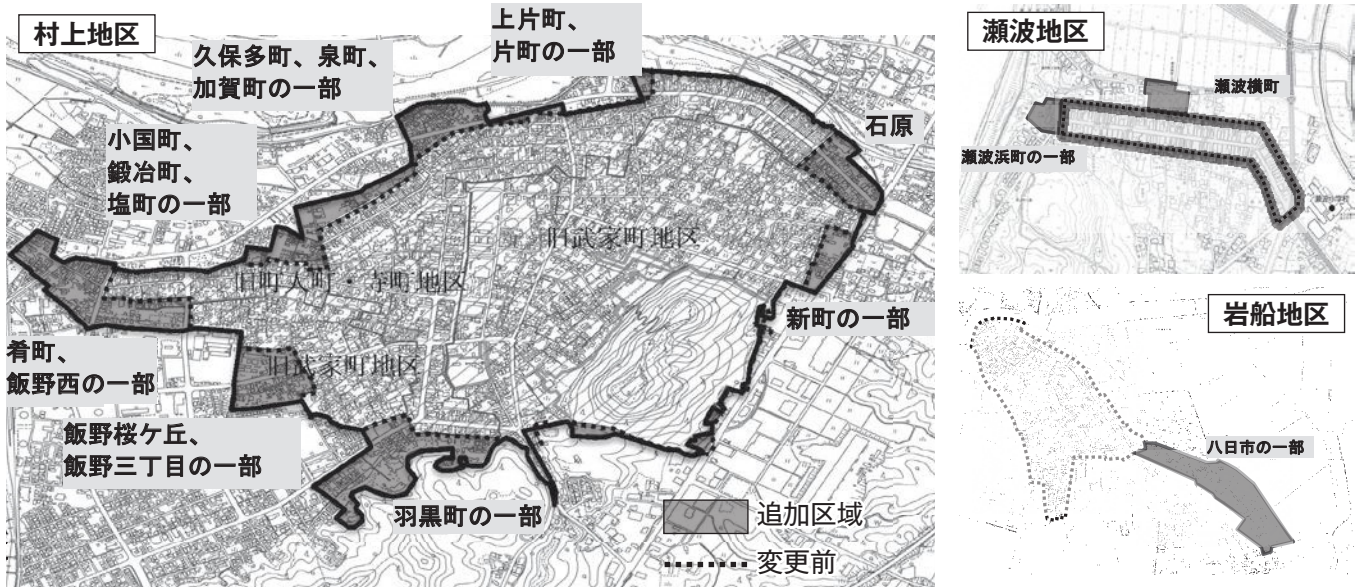
●「おかしいなあ」と思ったら、迷わずご相談ください！

村上市消費生活センター	☎53-2111 (内線2233、2234)	FAX53-2541	※専門の相談員がいます
荒川支所地域振興課	☎62-3103	朝日支所地域振興課	☎72-6885
神林支所地域振興課	☎66-6112	山北支所地域振興課	☎77-3112
消費者ホットライン	☎188 (いやや!) お近くの消費生活相談窓口につながります。		

4月から景観計画重点地区が追加されます

景観計画重点地区の変更

市の景観計画区域のうち、特に歴史、文化、風土などの特色を残している地区に対しては重点地区の指定をしています。4月から、景観計画重点地区が次のとおり追加されますので、お知らせします。変更に関わる図書の縦覧は、都市計画課窓口で行っています。



重点地区では、一定の基準を満たす優良建築物などの外観の変更などに対して経費の一部を助成しています。詳しくは、お問い合わせください。

●問い合わせ 都市計画課建築住宅室 ☎53-2111 (内線5311)

人権啓発シリーズ ⑱

～考えよう相手の気持ち 育てよう思いやりの心～



インターネットによる人権侵害

インターネットの急速な普及に伴い、その利用者は年々増加しています。

インターネットが情報収集の手段から掲示板やSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）などのコミュニケーションの輪を広げる便利な手段へと進展し、誰もが容易に不特定多数の人に対して、情報を発信できるなど利便性が増しています。一方でインターネット上での人権に関する問題も増えています。インターネット上では、匿名による書き込みが可能なことを悪用し、差別的な書き込みや誹謗中傷、プライバシーの侵害や無責任な噂、有害情報を不特定多数の人に発信するなど、さまざまな人権侵害の発生が社会問題となっています。

近年では、インターネット上での部落差別などの差別的な書き込みをモニタリング（監視）する必要性について、全国的に議論されはじめており、実施する自治体が増えてきています。

インターネットの特性を理解し、ルールやモラルを守り、人権を尊重する気持ちを持って利用しましょう。



●問い合わせ 市民課生活人権室 ☎53-2111 (内線2231)



あさひ互近所ささえ～る隊の活動紹介

朝日地区では、今年度3地域で支え合いの仕組みづくりについて考えました。

檜原集落では、昨年度から3回の座談会を開催。「隣近所の支え合いのある檜原集落」を目標に、「檜原安心支え合い事業（安否確認）」を4月1日から行います。各組ごとに、世帯全員が普段通りに過ごしているかを1週間ごとに持ち回りで確認し合い、その中で気づいたことや依頼されたことなどを日誌に記載し、集落内で共有します。

長津地区（笹平・瑞雲・釜杭・小揚集落）では、住民アンケートの中で「気軽に集まる機会がほしい」との希望が多かったことから、実現に向けて話し合いを進めています。

薦川集落では、まちづくり協議会が主体となり3回の座談会を開催し、困っていることの共有化ができました。

このように朝日地区では支え合いのしくみづくりに向け一歩一歩進んでいます。3月9日(土)午後1時30分から総合文化会館で、この3地域の実践発表を予定していますので、ぜひご参加ください。



▲檜原集落の座談会

●問い合わせ 介護高齢課地域包括支援センター ☎53-2111（内線3432）

今年度の取り組みを踏まえ、来年度は買い物ツアーを定期的に実施し、季節ごとに必要な商品を買う機会を作りたいです。

私は平成29年4月に着任以来、山北地区の高齢者の買い物支援に取り組んできました。昨年10月と12月には、山北地区まちづくり協議会、さんぼくスポーツ協会、さんぼく互近所ささえ～る隊と連携し、体験・買い物バスツアーを試験的に行いました。「バスで出かける」体験を教わる「日常購入できない品々を買う」など、普段体験できないことを楽しんでもらえたようで、「みんなでお出かけできて楽しかった」「また来月ツアーをやってほしい」などの感想も聞かれました。



川村 悠樹 隊員

高齢者の買い物支援のために



▲大型店への買い物ツアー

さらに山北地区内の組織・団体やサービスの連携を発展させ、買い物支援と地区内商店の活性化につなげることができればと思っています。

また、各組織・団体の力を借りて、自家消費用の余剰野菜を集荷する仕組みを整えたり、さんぼく軽トラ市での加工品販売にも挑戦したりすることを考えています。

シリーズ

あさひ互近所ささえ～る隊の活動紹介

地域おこし協力隊通信

●問い合わせ 自治振興課自治振興室
☎53-2111（内線3310）

23

村上市の仕事を

シリーズ

輝く！若者ワーカー

12

●問い合わせ 政策推進課企画政策室
☎53・2111 (内線5112)



鈴木 拓人さん
(山辺里・18歳)
趣味：スノーボード

明るい雰囲気の中で仕事がしたい
昨年高校を卒業後、(株)山木組に就職した鈴木さん。消波ブロックの製作からファームポンド(ため池)や高速道路の工事など幅広い仕事をしています。高校生の時に会社訪問した際に、楽しそうに仕事をしている人が多く、このような明るい雰囲気の中で仕事をしてみたいと思ったこと、重機などで大きなものを作ることが面白そうだと感じたことが、この仕事に就くきっかけとなったそうです。働き始めて一年目の鈴木さんは、「仕事で使う道具などの物の名前を覚えることが大変です。なるべく早く一人で仕事をこなせるようになりたいです」と話します。
資格取得を目指す
この仕事は、何をするにも資格が必要なので、多くの資格取得を目指して頑張っています。

協力企業



(株)山木組 (八日市12-51)
☎56-7136

取材から
若者の採用や育成に積極的な企業として厚生労働省から「ユースエール企業」に認定された(株)山木組さん。同席していただいた鈴木敏明社長の「地図に残る仕事はやりがいがある」の言葉のとおり、鈴木さんは生き生きと仕事に取り組んでいました。

週末はスノーボーダーに変身
スノーボードが大好きな鈴木さん。休日になれば滑りに出かけ、仕事終わりに二ノツクススキー場でナイターを楽しむこともしばしば。
好きな食べ物は、「みそ」を使った料理。時折「お城山(臥牛山)」に登り、頂上から眺める風景に癒されているそうです。

図書館ひろば

村上市立中央図書館 ☎53-7511

【中央図書館新着図書】

- ◆ 永遠の詩情 (森村誠一)
- ◆ 木曜日の子ども (重松清)
- ◆ 夢も見ずに眠った (絲山秋子)
- ◆ ニムロッド (上田岳弘)
- ◆ 1R1分34秒 (町屋良平)
- ◆ まつらひ (村山由佳)
- ◆ 永田町小町バトル (西條奈加)
- ◆ 神は詳細に宿る (養老孟司)
- ◆ 平気で他人を攻撃する人たち (加藤諦三)
- こぶたのタミーはじめてのえんそく (かわのむつみ)
- だんご、さいた (中住千春)
- 5分後に緊迫のラスト (エブリスタ / 編)
- えらいこっちゃんのいちねんせい (ゆーちみえこ)

◆...一般書
○...児童書

◆中央図書館3月の休館日◆

月曜日 4日、11日、18日、25日
第2金曜日(館内整理日) 8日
※中央図書館の開館時間
火～金曜日 午前9時～午後7時
土・日曜日、祝日 午前9時～午後5時

春休み映画上映会

と き		上映作品	◆ところ
3月	27日(水)	あらしのよるに ～ひみつのともだち①～ [50分]	教育情報センター 視聴覚ホール
	28日(木)	父と暮せば [99分]	◆上映 午後2時～ ◆定員 200人 ◆入場料 無料

おたんじょう

氏名(ふりがな) 届出人 町内会名または住所

村上地区

暖(ひなた)	小林 龍	学校町
希実(のぞみ)	増井 達也	岩船上町
六花(りっか)	加藤 聖也	山辺里
舞希(まき)	吉田 昇二	杉原
輝紀(こうき)	本間 和正	山辺里
奏(かなで)	小原 雄大	鋳物師
綾杜(あやと)	中村 敏幸	三之町
幹(かん)	石丸 将	八日市
雪羽(ゆわ)	須藤 大河	南町二丁目
咲(さき)	榎本 英樹	羽下ヶ淵

氏名(ふりがな) 届出人 町内会名または住所

荒川地区

絆愛(きあ)	清野 和久	坂町
美月(みづき)	稲家 直樹	坂町

神林地区

佑多(うた)	田島 雅之	飯岡
結月(ゆづき)	中山 浩太	河内
咲空(さら)	櫻井 正憲	福田

朝日地区

心湊(みなと)	鹿島 渉	下新保
空和(あきと)	岩沢 和剛	中原
妃依莉(ひより)	小田 優也	塩野町
理衣那(りいな)	渡辺 優樹	岩沢

おくやみ

氏名 年齢 町内会名または住所

村上地区

丹 三郎	81	塩町
菅 善一郎	95	小国町
田嶋 敏子	91	塩町
本間 サイ	90	滝の前
船山 晋	59	久保多町
渡邊 博	77	八日市
奥村 妙	95	肴町
山中 章市	96	山居町一丁目
長谷川ミノリ	88	二之町
今井 トシ	92	八日市
田口 スミ	100	高平
齋藤 昭	85	塩町
五十嵐 久雄	65	庄内町
渡邊 義之	82	三之町
中村 和恕	83	緑町二丁目
松井 トミ子	83	塩町
小田 潤	94	杉原
板垣 サイ	93	山居町一丁目
鈴木 常治	80	新町
本間 キン	85	山居町二丁目
伊藤 智恵子	91	岩船上町
相馬 トミエ	90	田端町
佐藤 トミ	88	飯野桜ヶ丘
木村 榮三男	82	石原
伴田 ムツコ	83	岩船岸見寺町
伊藤 榮一	72	高平
遠山 雪子	84	学校町
富樫 レイ	86	杉原

氏名 年齢 町内会名または住所

荒川地区

山田 長	83	坂町
金子 暢人	93	佐々木
小林 順	97	大津
間 彦一郎	90	海老江
池田 収平	86	上鍛冶屋
細野 トラノ	92	大津
熊谷 吉一	86	大津
佐藤 武	85	金屋
松村 武雄	83	坂町
遠山 静枝	89	金屋
平田 順二	72	羽ヶ榎

神林地区

石栗 具子	92	小出
佐藤 忠作	90	小出
佐藤 耕威	79	川部
山田 ヨネ	90	有明
遠山 サイ	88	宿田
志田 助三	86	牛屋
田中 一	88	松沢
阿部 セイ	100	松沢
鈴木 睦子	79	有明
木村 好子	88	平林
齋藤 幸男	95	飯岡
天井 一	81	七湊

朝日地区

遠山 カ子ヨ	94	高根
齋藤 ミヤ	89	小須戸

氏名 年齢 町内会名または住所

山北地区

横井 アサ子	72	檜原
高橋 ナツ	76	大場沢
大滝 キヌ	83	黒田
佐藤 年雄	88	寺尾
中山三左エ門	96	大須戸
本間 福良	88	下新保
吉村 捷英	80	大場沢
千羽 キノイ	88	板屋越
長谷部 健一	81	小川
山賀 千栄子	71	本小須戸
小池 ヤイ	90	塩野町
本間 テル	100	中新保
五十嵐 孝佐	77	大場沢
小田 弘司	88	関口
中山 丑吉	88	大須戸
齋藤 ノブ子	82	本小須戸
齋藤 よし子	87	下大蔵
板垣 直	75	中継
渡辺 三朗	64	今川
渡邊 イサヲ	93	脇川
板垣 和子	92	勝木
富樫 元雄	91	中浜
丸山 博子	68	寒川
佐藤 眞吉	70	小俣
森山 留	99	府屋学校町
森山 澄	85	府屋本町
湯本 正	91	勝木
田中 信幸	54	府屋駅前通

※1月11日から2月10日までの届け出です(敬称略)※保護者やご遺族などの了承を得て掲載しています

人口と世帯数(2月1日現在)
()内は前月比

人口  28,848人(△59)  31,367人(△65) 計60,215人(△124)  22,812世帯(△46)



伊与部 新くん(左) 旭くん(右)
H25.1.4生 H27.7.1生
(緑町五丁目)



川村 鈴ちゃん
H25.8.9生 (下山田)



長谷川 橙介くん
H29.4.11生 (久保多町)



黒田 陸斗くん(左) 琉斗くん(右)
H25.9.15生 H27.9.9生
(飯野三丁目)

生まれ！むらかみ元気スマイル

わが子の笑顔を皆さんに届けてみませんか。小学校入学前までのお子さんの写真を募集します。(市内在住者に限りです)

QRコードで
アドレス読み取り



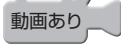
- ①住所
 - ②お子さんの名前(ふりがな)
 - ③生年月日④保護者氏名
 - ⑤電話番号⑥写真(5MB以内)
- をメールで送付してください。
メール：seisaku-k@city.murakami.lg.jp

編集・発行 ●本紙掲載記事の無断転載を禁じます。
村上市政推進課
〒958-8501 新潟県村上市三之町1番1号
☎0254(53)2111内線5113 FAX0254(53)3840

ホームページアドレス <http://www.city.murakami.lg.jp>
メールアドレス seisaku-k@city.murakami.lg.jp
印刷 村上印刷株式会社

むらかみの話題 ワンモアショット!

2/8 塩小最後のスノーフェスティバル 塩野町小学校グラウンド



▶自分たちが作った雪像で元気に遊ぶ
児童たち

今年度で閉校する塩野町小学校で最後の「スノーフェスティバル」が行われました。雪像コンテストやそりすべりなどで大勢の親子が冬の夜を満喫しました。

共催の塩野町地域まちづくり協議会が、コロッケの振る舞いや打ち上げ花火を行い、夜空に大輪の花が咲くたび、会場は大きな歓声と笑顔に包まれていました。

児童は「友達と一緒に花火を見ることができて、とても良い思い出になりました」と話してくれました。

編集後記 ▶市報むらかみ平成30年11月1日号「宵の竹灯籠まつり」の組み写真が、「新潟県広報コンクール」で入選しました(^o^)/。これは県広報協議会が主催し、県内の自治体広報紙から選ばれるもので、昨年度の審査員奨励賞に続き2年連続の受賞。そして昨年度より上位の入選となりました。今後も充実した紙面を心がけ、市報作りに励んでいきます。(石田)

今月の市民キッズモデル

今回の紙面を和ませくれたのは、あらかわ保育園に通うこの2人!

るあちゃん

- 好物 ぶどう
- 夢 おかあさんみたいなすてきな女性



ひょうがくん

- 好物 ぶどう
- 夢 大工さん

むらがみ情報ねっと・子育てメールマガジン

メールで情報をキャッチ!
<http://www.city.murakami.lg.jp/mobile/mailmaga/>
右のQRコードを読み取るだけで簡単アクセス

